

1 事業概要

事務事業名		交通安全事業			会計	一般会計			
					事業区分	政策	実施区分	継続	
担当課等名		危機管理室			開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称					
	戦略計画	○	11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める					
	分野別計画								
	法令・例規等		安全都市宣言						
			飯田市交通安全条例						
事業目的		対象	歩行者および自転車・自動車運転者等すべての道路利用者						
		意図	交通安全講話および交通指導所等の交通安全啓発活動により、市民の交通安全意識の高揚を図り、地域内交通事故数の低減を目的とする。						

2 事業内容

事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価)		市の交通事故発生件数・負傷者は微増の状況です。その中でも高齢者が関係する交通事故の件数および割合ともに増加傾向にあります。高齢者事故発生地区を中心として、高齢者家庭訪問を継続的に実施していくとともに、車輛運転者に対しても、各地区交通講話等により、幼児・児童など搭乗者を含めた交通安全に対する意識高揚を促していく必要があります。					
30年度 取組	取組内容			経費の内容			事業費(千円)
	・交通安全への意識高揚に資する活動（交通安全講話、高齢者家庭訪問、パトロールおよび人波作戦・指導所）を年間を通して展開します。 ・各地区の自主的な交通安全講習会を促す、交通安全講習会補助金を交付します。 ・次世代の交通安全リーダーおよび啓発活動メンバーとしての飯田交通少年団の活動について、年間計画に基づき事業を実施します。			交通安全啓発品購入費			514
				交通安全講習会補助金			600
その他の経費						201	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				計画	計画	計画	計画
	交通弱者向け交通安全教室実施		回	110	110		
	高齢者家庭訪問		戸	100	100		
	交通安全パトロール・広報活動		回	80	80		
	人波作戦・指導所実施		回	75	75		
	交通少年団の活動		回	7	7		
	シートベルト着用の啓発活動		回	6	6		
30年度 予算	財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項			
	事業費 計		1,315				
	国庫支出金		0				
	県支出金		0				
	地方債		0				
	その他		0				
	一般財源		1,315				

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	11	10	2	1,315 0	交通安全事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								